

受験算数の基礎



試行力問題～子どもから大人まで～

コインの裏返し (試行力)・3

4枚の大きさのちがうコインがあり、小さい順に1のコイン, 2のコイン, 3のコイン, 4のコインとします。はじめ, 4枚のコインは上から1, 2, 3, 4の順につんであります。このコインを, 上から2〜4枚つかんでひっくり返すということを何回か行います。また, 図の点線でかこんだ部分を, 表1のようにあらわします。問題をとくときに, 2枚目のマス目をつかってもかまいません。

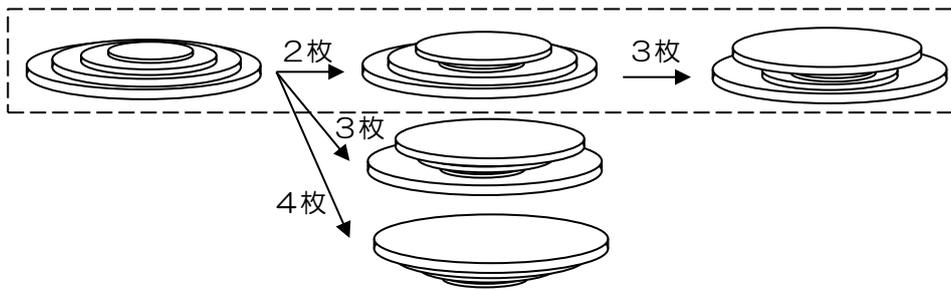


表1

2枚↓	1	2	3	4
3枚↓	2	1	3	4
	3	1	2	4

(1) 表2の○, △, □にあてはまる数を求めなさい。

表2

○枚↓	1	2	3	4
△枚↓				4
□枚↓			3	
				2

(2) 表3の○, △, □にあてはまる数の組み合わせを, すべて求めなさい。

表3

○枚↓	1	2	3	4
△枚↓			1	
□枚↓				2

(3) 表4の○, △, □にあてはまる数の組み合わせを, すべて求めなさい。

表4

○枚↓	1	2	3	4
△枚↓				3
□枚↓				1

(4) 表5の○, △, □, ☆にあてはまる数の組み合わせを, すべて求めなさい。

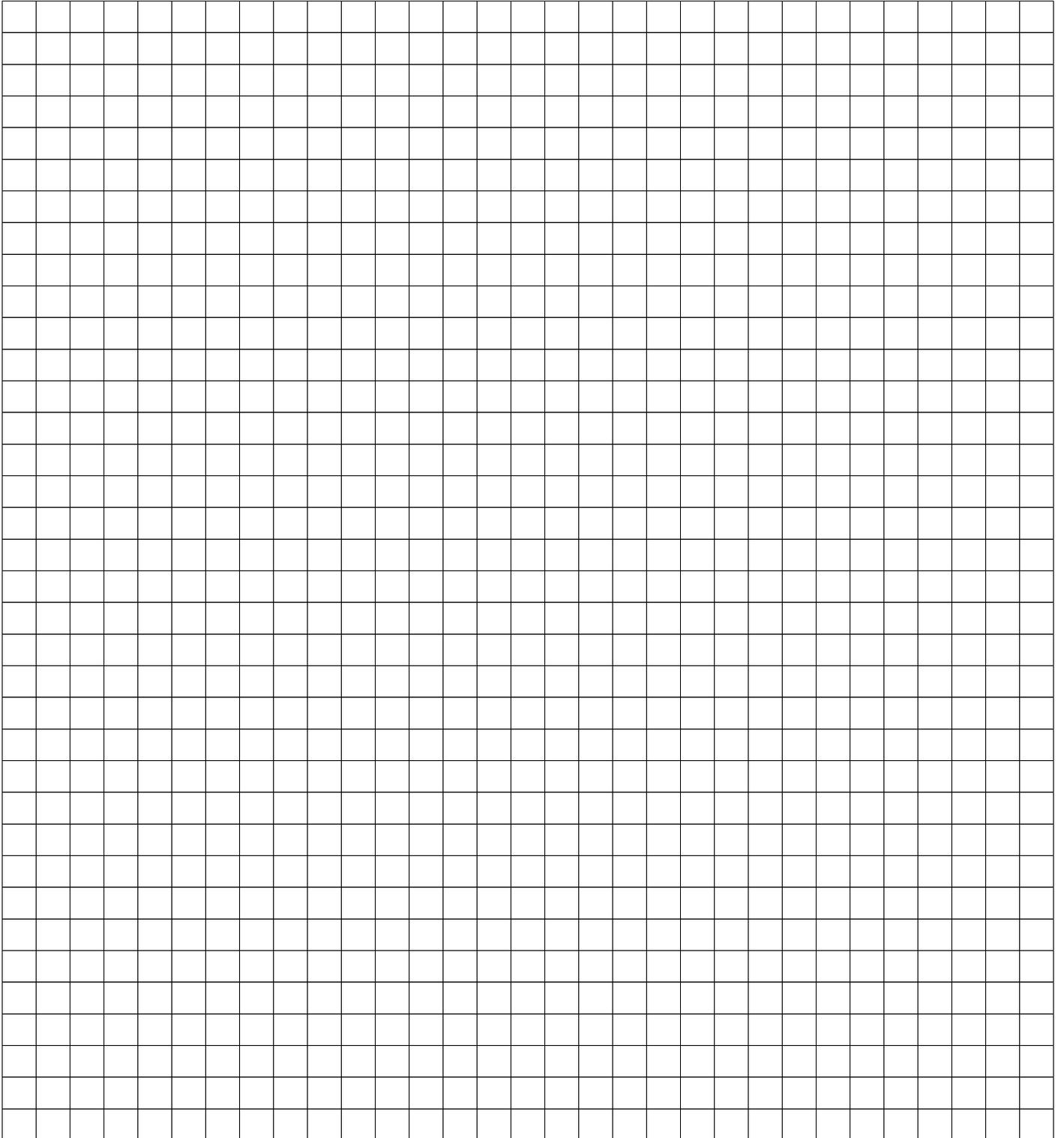
表5

○枚↓	1	2	3	4
△枚↓				4
□枚↓				2
☆枚↓				1

受験算数の基礎

Die Grundlagen  
der Arithmetik  
für die Aufnahmeprüfung

試行力問題～子どもから大人まで～





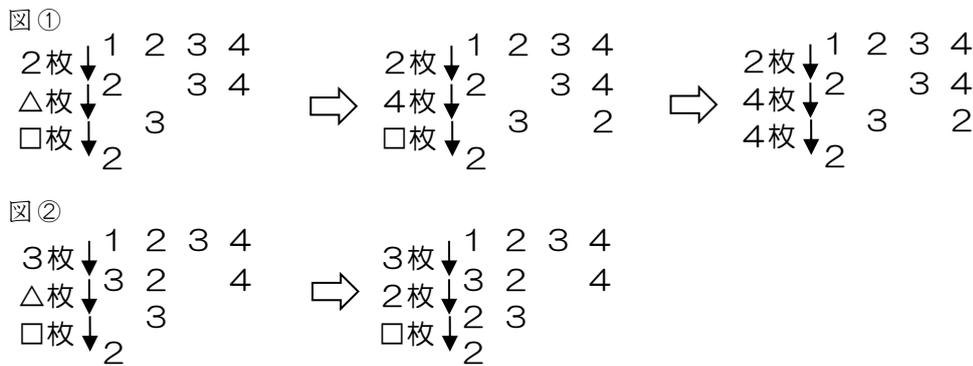
コインの裏返し (試行力)・3

(1) (○, △, □) = (2, 4, 4)    (2) (○, △, □) = (3, 3, 2), (3, 4, 3)

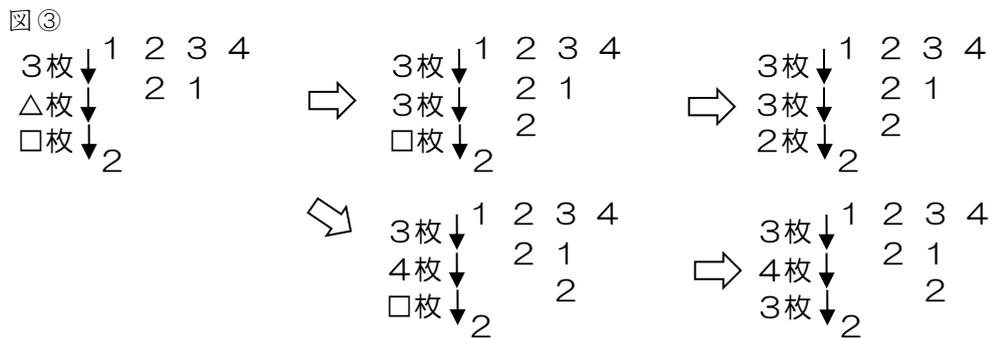
(3) (○, △, □) = (2, 4, 3), (3, 2, 3), (4, 3, 4)

(4) (○, △, □, ☆) = (2, 2, 3, 2), (2, 3, 4, 2), (3, 2, 2, 2), (3, 3, 3, 2),  
(3, 4, 4, 2)

(1) 1回目に2枚ひっくり返したときは、図①のように (○, △, □) = (2, 4, 4) です。1回目に3枚ひっくり返したときは、図②のように条件を満たしません。



(2) 1回目には図③のように3枚ひっくり返しています。さらに2回ひっくり返して2のコインが1枚目になるのは、(○, △, □) = (3, 3, 2), (3, 4, 3) の場合です。

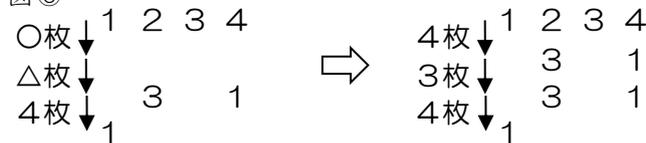


(3) 3回目にひっくり返した枚数は図④のように3枚か、図⑤のように4枚です。それぞれ、⇒のように考えて、(○, △, □) = (2, 4, 3), (3, 2, 3), (4, 3, 4)です。

図④



図⑤



(4) 3回ひっくり返したとき、1のコインは図⑥のように3枚目か、図⑦のように1枚目です。図⑥の場合、1回目にひっくり返したコインの枚数は2枚か3枚です。こうして、(○, △, □, ☆) = (2, 2, 3, 2), (2, 3, 4, 2), (3, 2, 2, 2), (3, 3, 3, 2), (3, 4, 4, 2)です。

図⑦の場合、条件を満たすことはありません。

図⑥



図⑦

